



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

# 有田2000 ロータリークラブ



No. 960  
Club Bulletin

会長 梅本茂喜  
幹事 中屋喜臣  
クラブ会報委員長 森 誠

## 経済と地域社会の発展月間

### 四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00  
事務局・例会場/〒643-0025  
有田郡有田川町土生409  
吉備インターゴルフセンター  
TEL0737-52-8960  
FAX0737-22-6800  
E-mail: info@arida2000rotary.club  
URL: http://arida2000rotary.club/

### 本日のプログラム

令和3年10月13日(水)第961回  
ソング「君が代」「奉仕の理想」  
会長の時間 幹事報告 委員会報告  
二コニコ箱報告 出席報告  
会員卓話 佐原伸哉君

### 次回のプログラム

10月23日 会員卓話 加納恒儀君  
11月10日 会員フォーラム  
永石睦巳君  
11月17日 会員卓話 川島信治君

### 前回の報告(第960例会)

開催日 令和3年10月2日(土)  
白木海岸清掃奉仕移動例会

#### ●会長の時間●

梅本茂喜君

恒例行事となっている白木海岸清掃移動例会、台風接近の後ということもあり漂物が多かったように感じます。

#### 増え続ける海洋ごみ

世界の国々が2030年までに達成すべき17の目標として、2015年9月に国連サミットで採択された持続可能な開発目標。最近では、メディアなどでも取り上げられることが多いSDGsの14番目の項目に掲げられているのが「海の豊かさを守ろう」である。

海洋ごみにもさまざまな種類があるが、もっとも問題とされているのがプラスチックごみである。海洋ごみの半分以上を占めるプラスチックごみは、その素材の性質上滞留期間が長く、中には400年以上海の中を漂うものもあるという。海洋ごみの65パーセント以上をプラスチックごみが占める。

環境省「海洋ごみをめぐる最近の動向」(平成30年9月)より引用  
環境省の調べによると、毎年海に流出するプラスチックごみのうち2~6万トンが日本から発生したものだと言われている。このままでは2050年の海は、魚よりもごみの量が多くなると言われるほど問題は深刻化している。



海の生物たちへの影響も甚大だ。これまでに魚類をはじめ、ウミガメや海鳥、クジラなどの海洋哺乳動物など少なくとも700種ほどに被害をもたらしている。この内92パーセントがプラスチックごみによる影響で、例えば、ポリ袋を餌と間違えて食べてしまったり、漁網に絡まったりして傷つき、死んでしまうことも日常だ。海

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



洋ごみがこのまま増え続けると、漁業や観光業への影響だけでなく、船舶運航の障害、沿岸中域の環境も悪化。これは、はっきりと分かっている問題だけで、地球の表面積の7割を占める海の汚染が及ぼす影響は未知数の部分も多い。

今後も地球環境保全に向けて海岸清掃を続けていきたいですね。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



## 今後の例会予定

- 11月10日(水) 会員フォーラム  
会員増強委員長 永石睦巳君
- 11月17日(水) 会員卓話  
川島信治君
- 12月 1日(水) 調整中
- 12月 8日(水) 年次総会
- 12月18日(土) クリスマス  
移動例会 親睦委員長 寺村公博君
- 12月22日(水) 中尾さなえ
- 1月12日(水) 新年啗酒会  
平松一彦君

	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	17名	9名	52.9%
7月から平均	17名	13名	76.4%